

卓越した技術者（現代の名工）（2023 年度）

第 1 部門（金属材料製造の職業）

茂木 政男 日本製鉄㈱ 東日本製鉄所（鹿島地区）

製鉄所の最重要設備であるコークス工場において長年操業管理に従事、安定操業の第一人者として活躍している。コークス工場の最大課題である生産・品質に直結した課題を定量的に解析し、これまでにない手法を導入した。卓越した技能を駆使し、過去に類を見ないほどの大幅な品質改善、トラブル低減による生産安定化を実現、今日のコークス工場の礎を築いた。あわせて操業管理の標準を整備し、若手へ伝承すると共に現場へ同行し、自身の経験および問題解決方法を熱心に指導している。

信田 憲一 日本製鉄㈱ 関西製鉄所（和歌山地区）

入社以来、製鉄・製鋼連続鑄造工程業務に従事し、幾多の発明・改善によって生産性を向上させ、丸ビレット鑄造と製管の同期操業を実現した。さらに、トラブル防止による安定稼働や品質改善、職場安全レベルの向上に大いに寄与した。新スラブ連続鑄造設備やその他付帯設備の設計・建設・立上げにも携わり、和歌山製鉄所内の連続鑄造工程への貢献は多大である。また、自らの技能を次世代に継承するため、部下の指導に注力し、多くの後継者を育成している。

第 4 部門（一般機械器具組立・修理の職業等）

堀内 正人 日本製鉄㈱ 瀬戸内製鉄所

鋼板を製造する熱延工場の機械設備保全業務において卓越した技能を有しており、入社以来四三年間従事することで培った技能と知識を遺憾なく発揮して設備の安定稼働と製品の品質向上及び、修繕費削減に貢献してきた。特に設備安定化については、数々の改良改善を行うことで設備トラブル低減や再発防止に多大な貢献を行うだけでなく、培った保全技能を新人や若手を主体に伝承し、後継者育成にも精力的に取り組んでいる。

大川 健一 愛知製鋼㈱ 知多工場

入社以来、圧延設備の保全及び改善に従事している。多様な技能を持ち、構造物鉄工や製缶作業、玉掛け作業に卓越している。吊り具の溶接は信頼性が高く事故ゼロである。玉掛け作業では全社の安全作業の標準化に貢献し、全国競技大会では一位に輝いた。後進育成では技能検定委員として一〇年にわたり適正な技能検定試験の実施に努め、社内外を問わず鉄鋼業界の発展に貢献した。また、技能五輪立ち上げから運営、技能五輪へ参加する訓練生への指導を行い、全国大会で敢闘賞を受賞できるレベルまで引き上げた。

第 5 部門（電気機器器具組立・修理の職業等）

宮原 浩一 愛知製鋼㈱ 電子部品工場

電気機械組立工の発電機・電動機組立の技能に卓越している。発電機・電動機組立の技能によって、負荷診断器（可搬型、常時監視装置負荷診断器）

を設計製作し、今まで困難であった鍛造生産設備の保全方法の標準化に貢献した。また、配電盤・制御盤組立て作業の検定委員として、適正な技能検定試験を実施し、鉄鋼業界の発展に貢献した。さらに職場では、コミュニケーションの活性化にも努め、知識や経験から学んだノウハウを伝承しながら、業務効率の改善を通じ、後進の指導をしている。

矢野 泰三 大同特殊鋼(株)

電子応用機械器具の設計開発製作に長年従事して培った知識・技能を有しており、特に電子回路設計技能、プリント基板設計技能、プログラミング技能、電気保全技能、機械保全技能に優れている。その能力を遺憾なく発揮し、計測装置など各種電子機器の内製化、過去にない非破壊検査装置の実用化、生産ライン・検査ラインの自動化、工場の安定稼働や省エネ化などに貢献している。日々、知識・技能の向上に努め続け、これまでに得たものを惜しみなく後進へ伝承し技能者育成に貢献している。